

ベンリー#50

速硬化型 欠損部修復材

荷 姿



25kg紙袋

適 用 塗 厚

5~15mm

標 準 施 工 面 積

1.5m²/袋
(塗厚:10mm)
約66袋/m³

ベンリー#50は、5℃の作業環境でも約1時間で硬化する超速硬化型のプレミックスポリマーセメントモルタルです。各種強度に優れ、コテ作業性も良い断面補修・欠損部修復に最適な材料です。

製 品 仕 様

適 用 下 地	コンクリート
適 用 部 位	内外装壁面、内外装・床面

上表以外の適用につきましては、お問い合わせください。

試 験 表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

■フレッシュ性状

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試 験 結 果	試 験 方 法
フロー値 [cm]	17.0	JIS A 1171
単位容積質量 [kg/ℓ]	1.90	JIS A 1171
凝結試験 [分]	始 発	12
	終 結	14

■硬化性状

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試 験 結 果	試 験 方 法		
強度試験 [N/mm ²]	曲げ強さ	3 時 間	3.3	JIS A 1171
		24時 間	4.6	
		7 日	4.8	
		2 8 日	7.9	
	圧縮強さ	3 時 間	10.9	JIS A 1171
		24時 間	17.9	
		7 日	26.9	
		2 8 日	41.5	
	接着強さ	3 日	2.38	建研式
		7 日	2.51	
長さ変化率 [%] 乾燥収縮28日	2 8 日	2.74	JIS A 1171	
		0.17		

施工方法

※施工の前には必ず施工要領書をご請求のうえ、よく読んで理解した後で施工を行ってください。

1. 下地処理

下地の脆弱部分や硬化不良部、劣化部位等は除去し、健全な下地を露出させ、水洗い清掃または高圧洗浄を行ってください。鉄筋が露出している場所、および発錆している場所は錆を除去し、防錆処理を行ってください。必要に応じて剥落防止措置等を行ってください。

施工面には水打ちを行い湿潤状態とし、余分な水分は除去してください。

コンクリート等の乾燥が著しい場合や、打設前の水湿しが難しい場合等は、吸水調整(ユニレックス3の5倍希釈液を左官ハケ等で施工面に塗布)を推奨します。

2. 材料の混練

※ベンリー#50は硬化が速い為、少量(10分以内に使い切る量)で混練してください。

《モルタル用かくはん機を使用の場合》

ベンリー#50(25kg)1袋につき水道水4.0~4.4ℓを加え、まざりムラのないよう均一に混練してください。

《手練りの場合》

使い切る量の粉体を練りバチ(ボウル等)に入れ、水道水(160~176ml/kg)を加えながら軟度が耳たぶ程度になるように、均一に練り混ぜてください。

3. 塗付け

下地に十分にコテ圧をかけて材料をすり込んだ後、すぐに追いかけて所定の厚みになるように塗付けてください。

4. 養生

塗付け後に降雨雪の恐れがある場合、または通風や日照の激しいときは、必要に応じてシート掛け等の保護養生等を行ってください。

次工程までは、1日以上養生期間を設けてください。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

1. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、原則として施工を行わないでください。
2. ベンリー#50は硬化が速い為、少量ずつ出来るだけ早く使用してください。
3. 固まりかけた材料は接着不良の原因となりますので、使用しないでください。
4. 直射日光や降雨などに十分注意し、養生は確実に行ってください。必要ならばシート養生などを行ってください。
5. 欠損部の鉄筋が露出してモルタルを厚付けする必要性が生じた場合などは、モルタルの落下を防止する処置を講ずることが重要ですので、この場合は現場監督者の指示に従ってください。
6. ベンリー#50の保管は、直射日光、湿気を避け、パレット等で地面から話して保管してください。
7. ベンリー#50の品質保持期間は約3ヶ月です。



ベンリー#50は安全に正しくお使いください。



EMS
JIS Q 14001
ISO 14001
JSAE522



MS
CM001

ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20231211.22

プレミックスモルタルの総合開発メーカー

二瀬窯業株式会社

<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本社・工場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

福岡営業所 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル 1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325